



第2510地区 第11グループ
函館東ロータリークラブ

会報 2020~2021

第3043回 10月27日(火)

本日の
プログラム
「観月夜間例会」
於：湯元啄木亭

次週の
プログラム
11月3日(火)
「祝日休会」

- 例会場／ホテル函館ロイヤル TEL(0138)26-8181(代)
- 例会日／毎週火曜日 12:30~13:30
- 事務所／ニチロビル4F TEL(0138)23-3870 FAX(0138)22-2251
- 会長／佐藤真一 ● 副会長／吉川達也
- 幹事／新保栄子
- 友好クラブ／長崎東ロータリークラブ

結束 今できる奉仕と
友情の輪を広げよう

2020~2021年度 会長 佐藤 真一

第3042回例会 2020年10月20日(火) 天候 晴

- ロータリーソング それでこそロータリー
- 司会 佐藤 真一 会長
- 幹事報告
 - 1、次週27日は観月夜間例会に変更となっております。
 - 2、他クラブ例会変更：10月28日(水)函館北RC、29日(木)函館RCは共に自主休会。

「米山記念奨学会について」

ロータリー財団・米山記念奨学委員会
副委員長
宮崎 あけみ 会員



米山記念奨学会のDVDを15分くらい観賞し、お話しを伺いました。

● 米山記念奨学金について

ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究をして日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアン（ロータリークラブ会員）の寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体です。

【目的】将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。

【民間最大の奨学事業】

年間の奨学生採用数は860人（枠）、事業費は14億4千万円（2018-2019年度決算）と、国内では民間最大の国際奨学事業となっています。これまでに支援してきた奨学生数は、累計で21,023人（2019年7月現在）。その出身国は、世界129の国と地域に及びます。

● 奨学金の種類

- ・ 学部課程ロータリー米山記念奨学金（YU）
月額10万円
- ・ 修士課程ロータリー米山記念奨学金（YM）
月額14万円

月間テーマ 地域社会の経済発展月間/米山月間

- ・ 博士課程ロータリー米山記念奨学金（YD）
月額14万円
- 米山記念奨学生の状況
国籍・地域別人数（2020/7/1）
中国341、ベトナム121、韓国73、マレーシア49、インドネシア36、モンゴル32、台湾31、ネパール29、ミャンマー18、その他153、合計883人

【今月は米山月間です】

10月は米山月間に指定されています。

10月が米山月間になった理由

米山梅吉翁の命日（4月28日）にちなんで、4月に“米山週間”が設けられていましたが、1983年から10月が“米山月間”となりました。

その主な理由は、米山奨学会の理事会、評議員会（8月末）の直後で、事業報告書など最新の資料を提供できる時期にあたるから、ということでした。特別な由縁のある月ではありませんが、米山奨学事業を考える機会のひとつとして、各クラブでプログラムを組んでいただくことになっています。

● 米山記念奨学会の誕生

【9万人のロータリアンが支援】

米山奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した実業家米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。

1952年に東京ロータリー・クラブで始められたこの事業は、やがて日本の全クラブの共同事業に発展し、1967年、文部省（現在の文部科学省）の許可を得て、財団法人ロータリー米山記念奨学会となりました。

米山奨学事業の記念の称号を付した米山梅吉氏（1868-1946）は、幼少にして父と死別し、母の手一つで育てられました。

16歳の時、静岡県長泉町から上京し、働きながら奨学に励みました。20歳で米国へ渡り、ベルモ

ント・アカデミー（カリフォルニア州）ウェスレヤン大学（オハイオ州）シラキュース大学（ニューヨーク州）で8年間の苦学の留学生活を送りました。



帰国後、文筆家を志して勝海舟に師事しますが、友人の薦めで三井銀行に入社し常務取締役となり、その後、三井信託株式会社を創立し取締役社長に就任しました。

信託業法が制定されると速く信託会社を設立して、新分野を開拓し、その目的を“社会への貢献”とするなど、今日でいうフィランソロピー（Philanthropy*）の基盤を作りました。

晩年は財団法人三井報恩会の理事長となり、ハンセン病・結核・癌研究の助成など多くの社会事業・医療事業に奉仕しました。

また、子どもの教育のために、はる夫人と共に私財を投じて小学校を創立しました。

“何事も人々からしてほしいと望むことは人々にもその通りせよ”これは米山梅吉氏の願いでもあり、ご自身の生涯そのものでした。

■ニコニコボックス

佐藤真一会長、新保幹事 宮崎あけみ会員、本日の卓話宜しくお願ひします。

松山会員 本日は晴天なり。心も晴天なり。宮崎あけみさん卓話がんばって下さい。

宮崎あけみ会員 本日の卓話、宜しくお願ひします。

黒島会員 親睦活動委員会の皆様、いつもご苦労様です。

野呂会員 宮崎あけみ会員、卓話がんばって下さい。

五十嵐正会員 月初めです。

■広告料

(有)野呂葬儀社 野呂信詞会員

㈱ホテル函館ロイヤル 中村進一会員

大森稻荷神社

小野 孝良 会員

大森町22-6 電話 22-2637

“他人への思いやりと助け合い”的精神を身もって行いつつ、そのことについて多くを語らなかった陰徳の人でした。

【世界の平和を願って】

【なぜ留学生支援なのか】

「今後、日本の生きる道は平和しかない。それをアジアに、そして世界に理解してもらうためには、一人でも多くの留学生を迎え入れ、平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築くこと。それこそが、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないか」――。

事業創設の背景には、当時のロータリアンのこのような思いがありました。

それから60余年の歳月が流れましたが、“民間外交として世界に平和の種子を蒔く”という米山奨学事業の使命は一貫して変わっていません。

むしろ、今日の世界情勢と日本の置かれている状況を考えるとき、その使命はますます重要性を増しているのではないでしょうか。

留学生への支援は、未来に向かって平和の懸け橋をかける尊い奉仕なのです。

*Philanthropy：語源はギリシャ語の「フィラン（愛）」と「アンソロポス（人類）」から由来している。人類愛・博愛などと訳され、今日的には「社会貢献」と訳される。

●主なフィランソロピスト

マイケル・ジャクソン（米国・歌手）

—最も多くの慈善団体に寄付したとして、ギネス世界記録に認定されている。

レディー・ガガ（米国・歌手）

—同性愛者を支援し、シドニー名誉市民となった。ビル・ゲイツ（米国・マイクロソフト共同創業者）

■出席報告

・10月20日(火) 会員38名中 出席31名

・10月 6 日(火) 65.19%

市内他クラブ プログラム

10月28日(水)	函館北RC	自主休会
10月29日(木)	函館RC	自主休会
10月30日(金)	函館五稜郭RC	卓話
11月 2日(月)	函館亀田RC	卓話

◆ テレフォンサービス 26-3170 ◆

野口観光(株) 野口観光マネジメント(株)

佐々木 毅 会員 湯川町1-18-15 電話 59-1126